



報道関係者 各位

2026年3月31日

緊急ワークショップ「米・イスラエルのイラン攻撃から1か月： 「熱戦」化した中東の今後を考える」 4月3日（金）オンライン開催のご案内

～「冷たい共存」から「熱戦」へ。変容する中東情勢と世界経済への波及、安定回復への道を専門家が議論～

東京外国語大学（東京都府中市、学長：春名展生）アジア・アフリカ言語文化研究所（ILCAA）および科研基盤（A）「政治的危機下の拡大中東からの移民難民におけるネーション意識と知の生産メカニズム」（代表：酒井啓子）は、2026年4月3日（金）に、緊急ワークショップ「米・イスラエルのイラン攻撃から1か月：「熱戦」化した中東の今後を考える」をオンラインにて開催いたします。

取材を希望される場合は、参加登録の際、「ご所属」の欄にご所属に加え「取材参加」と記載をお願い申し上げます。

【開催の背景と目的】

米・イスラエルの対イラン攻撃開始から1か月が経過しました。トランプ政権による当初の短期決着の見込みに反し、ミサイル応酬は続き、湾岸産油国やイラクの米軍・産業施設にも被害が拡大、ホルムズ海峡の航行困難化で影響は世界経済に及んでいます。イラクはイラン支持を表明し地域対立は深刻化、イスラエルはレバノン南部への攻撃を強化しています。停戦提案も信頼を得にくい状況です。

現在のペルシア湾岸を巡る衝突の継続、イスラエル一強による中東地域での覇権拡大は、これまで維持されてきた中東でのさまざまな「冷たい共存」を、一気に「熱戦」へと転じています。

この紛争は中東の域内関係、特に湾岸アラブ諸国とイランとの関係にどのような影響を与えるのでしょうか。さらには、中東地域内の米軍のプレゼンスはどうなるのでしょうか。そして、底が抜けた感のある中東の安全・安定は、どう回復できるのでしょうか。

3月6日に千葉大学、3月10日に東京外国語大学が実施した緊急セミナーに引き続き、以下の陣容で第二弾のワークショップを実施します。

【開催情報】

- 日時：2026年4月3日（金）16:00-18:00
- 会場：オンライン会議室（Zoom ウェビナー）
- 言語：日本語（英語概要あり）
- 参加方法：事前登録が必要です。次項の URL フォームに登録後、参加用 URL が送付されます。
- 参加登録：<https://forms.gle/MdtrFLpmsAaPvTJh8>（開催1日前に参加用 URL を送付します）

申込締切：2026年4月2日（木）13:00まで

- 共催：東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所（AA研）基幹研究「『記憶』のフィールド・アーカイビング：イスラームがつなぐ共生社会の動態の解明」
科研基盤（A）「政治的危機下の拡大中東からの移民難民におけるネーション意識と知の生産メカニズム」（代表：酒井啓子）
[<次ページへ続く>](#)

<本件に関するお問い合わせ>

東京外国語大学 広報・社会連携課（担当：高坂）

TEL：042-330-5151 FAX：042-330-5140 E-mail：koho@tufs.ac.jp



- 登壇者：松永 泰行（東京外国語大学 教授）
保坂 修司（日本エネルギー経済研究所 中東研究センター 研究顧問）
黒木 英充（東京外国語大学 アジア・アフリカ言語文化研究所 教授）
酒井 啓子（千葉大学 特任教授）

【登壇者等プロフィール】

松永泰行（まつなが・やすゆき）

東京外国語大学大学院総合国際学研究院・教授（博士・ニューヨーク大学）。専門は比較政治学・国際関係論、イラン地域研究。

保坂修司（ほさか・しゅうじ）

在クウェート日本大使館および在サウジアラビア日本大使館で専門調査員、近畿大学教授等を経て、日本エネルギー経済研究所中東研究センター 研究顧問。

黒木英充（くろき・ひでみつ）

東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所・教授（修士・東京大学）。専門は東アラブ近現代史。長崎大学グローバルリスク研究センター客員教授。

酒井啓子（さかい・けいこ）

千葉大学国際高等研究基幹特任教授、同大学グローバル関係融合研究センター長。専門は、中東政治、イラク政治。第21代日本国際政治学会理事長を務めた(2012年 - 2014年)。

【お申込み方法】

下記のリンクより事前登録をお願いします。

登録後、参加用 URL が送付されます。

※取材参加の場合は、参加登録の際、「ご所属」の欄にご所属に加え「取材参加」と記載をお願いします。

※申込締切：2026年4月2日（木）13：00まで

<https://forms.gle/MdtrFLpmsAaPvTJh8>



＜本件に関するお問い合わせ＞

東京外国語大学 広報・社会連携課（担当：高坂）

TEL：042-330-5151 FAX：042-330-5140 E-mail：koho@tufs.ac.jp
